

(配布先)
支店長・副支店長
施工担当部署長、建設所長
副部長・副所長・統括工事長
安全長・安全主任
工事長・工事主任
関西支店取引業者災害防止協議会

事務連絡(安-2025-51)
令和8年1月14日

関西支店 安全環境部長

クレーンジブの接触事故防止について(指示)

先日、他支店新築工事作業所において、クローラークレーンのジブと建物屋上のスタ
ンションが接触する物損事故が発生しました。

事故当時、ジブとスタンションの離隔については、オペレーターが目視できないため
合図者が確認していました。接触寸前までジブを伏せて巻上げ操作を行ったところ、ブ
ームとジブがたわみ、ジブラチスの間にスタンションが入ってしまったため、復旧しよ
うとしてブームを起こした際に、ジブが揺れてスタンションに接触したものです。幸い
人的被害はありませんでしたが、あってはならない事案です。

原因は、ブームとジブのたわみや揺れを考慮せず、接触寸前までジブを伏せたことに
あり、オペレーターは適切な離隔が必要なことを認識していましたが、合図者には、そ
の認識がありませんでした。

つきましては、同種事故の再発防止のため、下記事項を作業所関係者に周知徹底する
よう指示します。

また、移動式クレーン安全作業打合せ票に「ブーム・ジブと建物の離隔の確認」欄を
追加したので、合わせて周知願います。(別紙参照)

記

1. クレーン作業の計画段階において、ブームやジブに接触するおそれのある
箇所を特定し、離隔距離の確認者を明確にさせること
2. ブームやジブと接触するおそれのある箇所との離隔距離を、オペレーター
に確認させること
3. オペレーターが離隔距離を確認できない場合は、合図者に確認させること
4. オペレーター、合図者がいずれも離隔距離を確認できない場合は、別の監
視人に確認させること

※この事務連絡は、事務連絡(安環安)25-32(令和7年12月23日)安全環境本部発行に基づき作成しました。

(※事故詳細については、事情により展開できません。詳しくは各地区安全長、安全環境部へ
お問い合わせください)

以 上

クレーン等(移動式・定置式)

作業打合せ表

< 関西・様式-16 >

移動式クレーンの吊り荷重の確認は (定格総荷重) × 0.9 > 吊荷重 + 吊具 + フック

作業日 年 月 日

◆作業前日までに打合せを行い作成する

略称

作業手順 (要領)

作業手順	予測される危険	対 策 (リスクの低減)

作業要領図

玉掛け要領図

特定作業従事者系統図

元方事業者

統責者

措置義務のある事業者は会社欄に◎印をつける

系統は実線で記入

(次)	(次)	(次)	(次)
会社名	会社名	会社名	会社名
職長名	職長名	職長名	職長名

(次)	(次)	(次)	(次)
会社名	会社名	会社名	会社名
職長名	職長名	職長名	職長名

有資格者確認 (技能講習修了者)

氏 名	役割	氏 名	役割	氏 名	役割

役割 ～ 玉掛作業者は○印、合図者は△印を役割欄に記入

※作業所又は周辺に高圧送電線・配電線がある場合は事前に電力会社(管理者)と協議を行い防護・表示・立会等安全対策の指導を受ける事。

他のクレーンとの近接作業があるか ☐ ある ☐ ない

近接作業の内容	
近接作業の開始・終了の連絡方法	
他機停止の確認方法	
オペレータ相互の連絡方法	

使用機械

持込業者		運転手名	
製造会社		最大吊能力	
型 式		ブームの長さ	主ブーム m ジブブーム m

作業計画

作業予定時間	時 分 ～ 時 分	時 分 ～ 時 分	時 分 ～ 時 分
作業場所及び作業内容	A	B	C
最大吊荷重量	() t 作業時作業半径 () m	() t 作業時作業半径 () m	() t 作業時作業半径 () m
最大作業半径	() m 作業時吊荷重 () t	() m 作業時吊荷重 () t	() m 作業時吊荷重 () t
最大揚程	m	m	m
使用業者			
玉掛責任者氏名			
合図の方法	手合図・無線 ()	手合図・無線 ()	手合図・無線 ()
玉掛ワイヤー	m / m m 本数	m / m m 本数	m / m m 本数
作業地盤補強方法	良 普 軟 ()	良 普 軟 ()	良 普 軟 ()
吊荷下への立入禁止措置	バリケード・ロープ・監視人 その他 ()	バリケード・ロープ・監視人 その他 ()	バリケード・ロープ・監視人 その他 ()
架空線近接	有 ・ 無 防護等 () 離隔距離 ()	有 ・ 無 防護等 () 離隔距離 ()	有 ・ 無 防護等 () 離隔距離 ()
アウトリガーの最大張出し	可 ・ 不可 対策 ()	可 ・ 不可 対策 ()	可 ・ 不可 対策 ()
ブーム・ジブと建物の離隔の確認	<input type="checkbox"/> オペレーター <input type="checkbox"/> 合図者 <input type="checkbox"/> 監視人	<input type="checkbox"/> オペレーター <input type="checkbox"/> 合図者 <input type="checkbox"/> 監視人	<input type="checkbox"/> オペレーター <input type="checkbox"/> 合図者 <input type="checkbox"/> 監視人
接触防止区画の確認	<input type="checkbox"/> 使用業者 <input type="checkbox"/> オペレーター	<input type="checkbox"/> 使用業者 <input type="checkbox"/> オペレーター	<input type="checkbox"/> 使用業者 <input type="checkbox"/> オペレーター
同上対策措置	バリケード・ロープ ()	バリケード・ロープ ()	バリケード・ロープ ()

クレーン確認表

出席者	当 社		一 次 業 者	(会社名・サイン)
	業 者	(次) (会社名・サイン)	(次) (会社名・サイン)	(次) (会社名・サイン)

◆オペレーター始業前チェック結果 (チェック記号共通 良：○ 否：×)

資格・免許証は携帯しているか		作業予定による打合を行い、内容を理解したか	
始業点検はよいか、点検表は提出したか		合図者、合図方法は確認したか	
体調は良いか		当該機械の能力で安全作業ができるか	
上記機械について、始業前チェック及び作業予定表内容確認を行いました。作業にあたっては、作業所の「オペレーター十則」を厳守し、安全作業を行います。			
工事長 (主任) 殿 オペレーター：サイン			

◆当日の作業前確認事項 (玉掛責任者チェック事項)

確認事項 \ 作業	A	B	C	確認事項 \ 作業	A	B	C
作業内容の周知				作業指示の系統			
役割分担				玉掛責任者の選任			
必要資格				安全(作業)通路の確認			
玉掛用具及び方法				墜落防止対策			
立入禁止措置				退避場所の確認			
フックから玉掛けワイヤーが外れる可能性 (背抜け現象) はないか							